

【ご案内および受講募集】
～ 中医栄養・薬膳学研究会常設講座 ～

2016年度春期「薬膳実践コース」

(東京クラス: 全6回/月1回)



主催: 中医栄養・薬膳学研究会®

<http://chuueizenkai.web.fc2.com/>



↑ 本会Webの
URLです

中医營養會では、「薬膳講師養成講座」で各臓腑における弁証施膳のノウハウや基本的な応用力を学んだ方々実践力を更に高めていただくために、「薬膳実践コース」を設けています。

薬膳を本格的に深めたい方、食療法を身に付けたい方にとって必要な講座だと思えます。一人でも多くの方がご参加されますようお勧め申し上げます。

《本講座の特長》

- 受身一方の講義形式ではなく、受講者自らが、与えられた課題（症例）に対して弁証施膳を行う演習形式でのトレーニングにより、実践力を磨きます
- 実症例をもとに作成された演習課題を用いて、シミュレーション形式でのトレーニングを行います
- 講師による講評だけでなく、受講者が皆でディスカッションすることを通じて、弁証の多様性、施膳の柔軟性が見えてきます
- 各受講者に割り当てられた一つの症例に対して、症状の変化や治療効果を見極めながら施膳（処方）を調整していく弁証施膳トレーニングを行い、施膳・処方の継続性を体験できます

2016年度春期(東京クラス)「薬膳実践コース」

回	開講日	テーマ	講義内容
1	2016年 5月18日(水)	オリエンテーションと課題割当て	受講者全員にそれぞれ症例を課題として割り当て、弁証施膳の手順とポイントを解説します。
2	6月15日(水)	弁証施膳トレーニング(1)	受講者全員に、与えられた症例に対する弁証・施膳(処方)アドバイスを発表していただき、講師による講評と受講者全員でのディスカッションを行います。
3	7月20日(水)	相談を受けた際の心構えと情報整理のポイント	各受講者の症例に新たな症状変化を加えて、対応のノウハウを指導します。
4	8月31日(水)	弁証施膳トレーニング(2)	受講者全員に、症状の変化に対する弁証・施膳(処方)アドバイスを発表していただき、講師による講評と受講者全員でのディスカッションを行います。
5	9月21日(水)	季節に合わせた施膳・処方の注意点	各受講者の症例に、季節変化によって生じがちな新たな症状変化を加え、処方はどう調整すべきかを指導します。
6	10月19日(水)	弁証施膳トレーニング(3)	受講者全員に、弁証・施膳(処方)アドバイスを発表していただき、講師による講評と受講者全員でのディスカッションを行います。

※ 講義内容の詳細については事務局にお問い合わせください。

※ 原則は第3水曜日夜を予定していますが 受講生の方々の都合に合わせて日程を変更させていただく場合があります。

《開講要項》

講座名： 中医營養会 薬膳実践コース 2016年度春期(東京クラス)

主催： 中医營養・薬膳学研究会

講師： 梁ペイ (りょう ぺい)

中医營養・薬膳学研究会代表、国立北京中医薬大学日本校助教授、
世界中医薬学会联合会「薬膳食療研究専門委員会」常務理事、
淑徳大学エクステンションセンター講師、

日程・期間： 2016年4～10月に全6回(毎月1回、原則として第3水曜日)のコース制

対象者： 原則として、本会「薬膳講師制講座」を修了しておられる方

定員： 演習形式の講座のため、定員10名とさせていただきます

会場： 文京シビックセンター(予定)

※会場予約の状況により、受講者各位とご相談の上で他施設を利用する場合もあります。

[住所] 東京都文京区春日1-16-21

[TEL] 03-3812-7111(文京区役所代表)

[アクセス]

都営地下鉄 春日駅 [三田線・大江戸線]

(文京シビックセンター連絡口) 徒歩1分

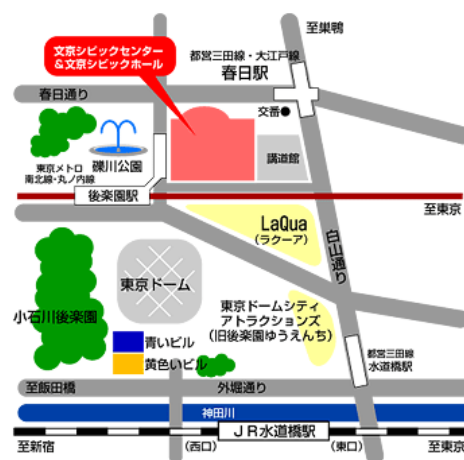
東京メトロ 後楽園駅

・丸の内線 (4a・5番出口) 徒歩1分

・南北線 (5番出口) 徒歩1分

JR総武線 水道橋駅

(東口) 徒歩9分



(地図は東京都文京区ホームページより引用)

受講料： 77,000円 (教材費を含む)

お申込・お問合せ：

中医營養・薬膳学研究会事務局 (chuui.eizenkai@gmail.com) 宛に
メールでお申込みください。



※お申込みのメールでは、お名前(フリガナも)、受講希望講座名、薬膳に関するご経験 (関連資格を所持・初歩知識あり・初心者など) をお知らせください。

※研究会からの案内・返信は原則として上記アドレスからメールで発信しますので、携帯アドレスでご登録の方は、上記アドレスからのPCメールを受信許可するよう設定して下さい。